

氏名	高橋綾	部署	看護学科	職名	准教授
研究分野	基礎看護学				
学位	修士（看護学）				
学歴	2003年3月千葉大学大学院看護学研究科博士前期課程修了				
経歴	2018年4月埼玉県立大学保健医療福祉学部看護学科准教授				
所属学会（役職）	日本看護科学学会、日本看護研究学会、日本糖尿病教育・看護学会、日本看護学教育学会				

【2020年度実績】

1. 研究業績						
(1) 著作						
	著作の名称	単・共	ISBN	発行所、全ページ数	著者、編者名	発行等年月
1	はじめて学ぶケーススタディ第2版－書き方のキホンから発表のコツまで－	共著	あり	総合医学社；p.260	編著：國澤尚子（分担執筆）	2020.12
(2) 論文						
	論文の名称	単・共	査読	IF対象誌 <small>雑誌名、巻（号）、開始-終了ページ</small>	著者、編者名	発表等年月
1	該当なし					
(3) 学会発表						
	学会発表の演題	単・共	学会名、開催都市		発表者（発表者は○印）	発表等年月
1	該当なし					
(4) その他						
	名称	単・共	発表場所等		発表者（発表者は○印）	発表等年月
1	該当なし					
2. 競争的資金等の研究						
	競争的資金等の名称	研究名		研究代表者・研究分担者の別	研究期間	
1	文部科学省・日本学術振興会科学研究費補助金（基盤研究B）	喉頭全摘出者のQOL向上へつなげる看護体制の構築：RCTによる縦断的介入		研究分担者	2019.4～2023.3	
3. 教育業績						
(1) 講義						
	講義の名称	科目責任者	コマ数	概要（教育内容・方法等において工夫した点）		
1	該当なし					
(2) 演習						
	演習の名称	科目責任者	コマ数	概要（教育内容・方法等において工夫した点）		
1	看護過程論		16	看護過程の理解とその展開技術の習得を目的とし、遠隔授業時のグループワーク指導を実施した。		
2	看護方法Ⅰ（看護の基本技術）		16	看護場面に共通する基本技術の習得を目的として、対面授業時の演習指導を実施した。		
3	看護方法Ⅱ（日常生活援助A）		16	すべて遠隔授業となったため授業計画、運営検討に参加した。		
4	看護方法Ⅲ（日常生活援助B）		16	すべて遠隔授業となったため授業計画、運営検討に参加した。		
5	看護方法Ⅳ（診断治療の援助技術）		16	すべて遠隔授業となったため授業計画、運営検討に参加した。		
6	看護方法Ⅴ（実践的看護展開）	○	16	対象の状態に応じた看護を実践する力の習得を目的とし、遠隔における授業計画、講義、演習を実施した。		
7	感染管理	○	8	感染管理における看護師の活動の理解を目的とした演習の計画、運営を実施した。		
8	看護学教育論		4	教育計画立案の個別指導と評価を実施した。		

(3) 実習				
	実習の名称	科目責任者	学外実習：期間 学内実習：コマ数	概要（教育内容・方法等において工夫した点）
1	基礎看護学実習Ⅰ		2021.2	3グループを担当し遠隔・対面による実習指導、臨地実習予定施設との調整を実施した。
2	基礎看護学実習Ⅱ		2020.10	2クール計2グループを担当し遠隔・対面による実習指導を実施した。臨地実習予定施設との調整、メッセージ収録を担当した。
3	ヒューマンケア体験実習	○	2020.9	看護学科メイン科目責任者として第1グループを担当し科目運営の一部を担った。
(4) 論文指導				
	対象	期間	主指導・副指導の別及び指導人数	
1	卒業論文	2020.4～2020.12	主指導 4名	副指導 名
2	修士論文		主指導（指導教員） 名	副指導（指導補助教員） 名
3	博士論文		主指導（指導教員） 名	副指導（指導補助教員） 名
(5) その他				
	名称	期間	概要（教育内容・方法等において工夫した点）	
1	該当なし			
4. 社会貢献活動				
(1) 講演会、研修会、公開講座等の講師				
	講演会、研修会、公開講座等の名称	主催	講演、研修、公開講座等のテーマ	開催年月
1	高校出張講座：県立久喜高校		高校生のための看護学入門	2020.12
(2) 国、自治体、学術団体等における委員等				
	国、自治体、学術団体等の名称	委員等の名称		任期
1	該当なし			
(3) ジャーナリズムでの発言				
	メディア等の名称	内容		年月
1	該当なし			
(4) その他				
	項目	相手方等	内容	期間
1	該当なし			
5. 学内運営				
	項目	内容		期間
1	学生支援	1年生担任		2020.4～2021.3
2	学科等における委員会等	就職プロジェクト		2020.4～2021.3
3	全学的委員会及びセンター業務等	過半数代表者学科等代表候補者		2020.4～2021.3
6. 受賞（研究、教育、社会貢献活動に関するもの）				
	受賞名	主催		受賞年月
1	該当なし			
7. 特許の取得				
	特許名	特許番号		登録年月
1	該当なし			
8. 特記事項				